

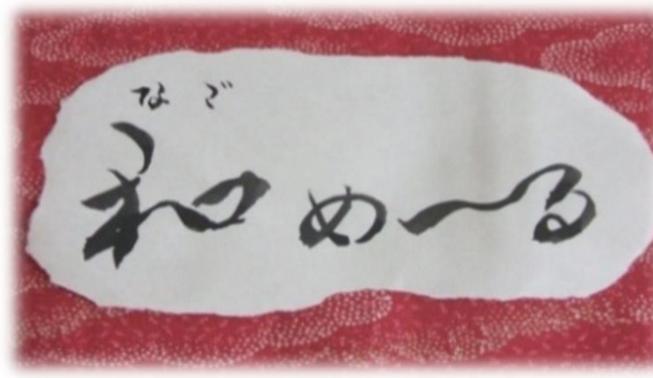
ご協力ありがとうございました

【法人への寄附】（令和4年7月1日～令和5年1月31日）

[300,000円]川野保様 [200,000円]武山ちか子様
[梱包機(172,700円)]ワークつるがや保護者会様

【後援会関係】（令和4年7月1日～令和5年1月31日）

賛助会員会費
[15,000円]紺野英夫様 [12,000円]伊藤純一様、小松裕子様、菅井寛子様、藤島幸代様
[10,000円]安達裕樹様、阿部浩之様、大庭美知子様、才善俊成様、佐々木謙様
[6,000円]深田一弥様、藤島省太様 [5,000円]匿名希望様
[3,000円]阿部美香様、池田幸子様、伊藤恒幸様、菊池誓治様、倉田理子様、今野ゆみ様、穴戸充様、穴戸美由紀様、清水京子様、高田恵子様、高橋むつ子様、永井貞子様、間恵子様、畑山みさ子様、飯田勝男様、三品恵一様、森谷順吉様、横澤行夫様、吉富高子様
団体会員会費
[10,000円]税理士法人アイアイティー様、株式会社オンワードマエノ様、株式会社佐元工務店様、有限会社シバノ電気様
東北共栄建設株式会社様、日新設計株式会社様、株式会社フードケアリ様、宮春工業株式会社様
[3,000円]有限会社こんの商会様
正会員会費
[10,800円]10名 [3,600円]1名



発行日：令和5年2月 第30号
発行：社会福祉法人仙台つるがや福祉会
理事長 小野 功
仙台つるがや福祉会後援会
会長 佐々木 謙
住所：仙台市宮城野区鶴ヶ谷5-22-1
ワークつるがや内
電話：022-395-7966 FAX：022-395-7968
URL：<http://tsurugaya-fukushi.jp/>
E-mail：w-tsuru@room.ocn.ne.jp

「一歩ずつ前に」

らく吉番館 施設長 菅井 寛子

平成26年10月、ワークつるがや支援員として仙台つるがや福祉会に入職しました。平成29年11月、らく四番館開設と同時に四番館世話人となり、平成31年4月よりらく吉番館サービス管理責任者、令和4年6月より施設長として支援業務に携わっております。利用者さんとのやりとりを重視し、とにかく楽しく支援をしていきたい、そのために出来る工夫は何かを考え、一歩一歩前へ進んできました。その思いは変化することなく、現在も利用者さんとの楽しいやりとりを第一に取り組んでおります。

グループホームでは、利用者さんの「生活面の安心」が潤う為にきめ細かい支援を心掛けておりますが、そんな中、継続した新型コロナウイルス感染症対策は大変でした。令和4年に入ってから感染者が出た時は、保護者の皆様には協力依頼をし、感染者の支援をする館以外の館を閉館することもありました。感染の危険を顧みず支援に入る職員とその職員を外から支える職員、隔離対応を受け入れて安静に過ごす利用者さん。チームワークで乗り切った貴重な体験を活かし、さらなる「安心」へ繋げていけるよう丁寧な支援に取り組んでいきたいと思っております。

近年、利用者さんの高齢化も進み、今までとは違う様々な支援が必要になってきました。施設長となり立場が変わりましたが、大事にしてきたものをきちんと職員へ伝えながら、グループホームがさらなる「安心」の場所になるように職員と一歩ずつ前に進んでいきたいと思っております。今後ともよろしくお願い致します。

2022年度後援会会費等の状況

令和5年1月31日現在

区分	人数	金額(円)
正会員	99	1,225,800
賛助会員会費	42	255,000
団体会員	10	93,000
寄附金	0	0
合計	151	1,573,800

後援会会員募集

仙台つるがや福祉会後援会では一人でも多くの方に協力をお願いできるよう、会員を募集しています。
賛助会員は、一口年額3,000円からご加入いただけますので、皆様のご協力をお願い致します。
納入方法：現金または郵便局の払込取扱票にてお願いします。
口座記号番号：02280-0-92146
加入者名：仙台つるがや福祉会後援会
問い合わせ先：022-395-7966（ワークつるがや内）

編集後記

令和5年(2023年)のうさぎ年が始まりました。年明け早々、最強寒波が日本を襲い、仙台でも寒い日が続く、例年ですと、昨夜降って積もった雪も日中には溶けてしまうのに、今年は日中の気温が低いせいか、特に日陰に残ったままの状態は珍しいのかもしれない。でも、暦の上では立春を過ぎ、確実に春に向かっていくのは間違いありません。そんな中でも新型コロナウイルス感染症の終息が見通せない上、インフルエンザの流行も懸念されていますので、健康には十分留意する必要があります。今年も仙台つるがや福祉会の職員の皆様を始め、賛助会員や保護者の皆様にとって、幸多い年になるようお願い致します。(三品恵一)

お願い

ご家庭で眠っている古い年賀状や書き損じはがき等の未投函のはがきがありましたら当後援会へご提供いただくと助かります。

ご協力いただいた「はがき」は郵便局で切手と交換し、後援会から発送する会報や受領書、お礼状などの発送に活用いたします。

ご協力いただける場合は、「ワークつるがや」または「ゆう貝ヶ森」事業所までよろしくお願い致します。



「穏やかな暮らしを願って」

プランつるがや
管理者 小松 裕子

今年度は、家庭状況の変化により施設入所へ移行する方が続いています。知的障害の方はことばでうまく伝えられない事もあり、利用者の思いをすべて汲み取ることは難しいですが、利用者が穏やかに暮らせる事を第一に、ご本人・ご家族、支援者間で何度も情報を交換しその方に必要な支援、暮らしについて一緒に考えています。受け入れる施設の事情や限られた社会資源の中での選択になるため、「この選択がよかったのか」と悩みは尽きず、いつも揺れ動く気持ちと闘いながら進めています。その度に支援者間で連携し、悩みながらも同じ方向を向いて支援を積み重ねていくことの大切さを常々実感しています。

今後の生活を安心して見据えるためにできるだけ情報を共有し、必要とする時期にスムーズに利用ができるよう「利用者さんの暮らしの提案」の準備に努めています。利用者の方とご家族の思いに寄り添い、穏やかに豊かな暮らしが送れるような支援に引き続き取り組んで参ります。

ご支援ありがとうございました



ウエス作業用結束機



ワークつるがや保護者会様より「ウエス作業用結束機」を助成していただきました。作業量が増え、手作業だけでは追いつかない状況でしたので、大変助かります。ありがとうございました。さらに生産量を増やし、工賃向上に努めます。(ワークつるがや 施設長)



ゆう貝ヶ森活動の様子



各部屋を廻って、「トリック・オア・トリート」合言葉を言ってスタンプラリーで楽しみました。

「ハロウィンイベント♪」



「ゆうゆうまつり♪」

今回は施設内だけのささやかな開催でしたが、ゆくゆくは他の施設さんとも連携し、保護者の方・地域の方に喜んでいただけるようなイベントを目指しています。



獅子舞を毎回怖がる利用者さんがいるので、今回は、獅子舞にお弁当を配達してもらいました。利用者さんも職員も頭を噛んでもらい、これで1年無事に過ごせますね～

獅子舞い♪いい♪



クリスマス会

毎年恒例のサンタさんからのプレゼントに涙を流す利用者もいます。各館でわいわい🍷🍷クリスマス会を楽しみました。



勤続年数40年、20年の方に感謝状と記念品を。今後も元気にワークでお仕事お願いします♪



石巻方面へ日帰り旅行会♪スペインタイルを作りました



「水の森公園散策」

日差しがとても心地よくなるのんびりとした時間を過ごしました。次はピクニックでランチがしたいです♪



「泉区役所での販売」

実際に制作している利用者さんも参加することで商品を身近に感じて頂きました。様々な方と触れ合う機会になりました。「私に似合うアクセサリ選んで」などと声がけを頂きました。

初めての外での調理活動でした。焼き芋・マシュマロを調理しました。アツアツのお芋を待ちきれず、慌てて口にする利用者さんもいましたが、上手に食べていました。



「おやつに焼き芋」

「紙粘土人形作り」

マグネットを付けた人形作りに挑戦です！職員のお手本に満足せず、自ら昨年の干支「寅」に挑戦する方もおり、びっくりでした。



グループホーム生活の様子



温泉旅館「グループホーム」

コロナで温泉にも行けないなあ・・・それなら、グループホームを温泉旅館にしましょう？！日本名湯・入浴剤に旅館風のお膳を用意しました。やっぱり、温泉はいいよね～



成人おめでとう ゆう貝ヶ森



ゆう貝ヶ森では今年5名の方が成人を迎えられました。ささやかですが、各グループにてお祝いをさせて頂きました。記念品をお渡しし、普段言えない感謝や期待のお言葉を伝えました。いつもいろいろな事に挑戦し、元気いっぱいの皆さん、これから「ゆう貝ヶ森」で楽しく過ごしていきましょう！

柿本愛結さん

早いもので20年が過ぎ、成人を迎えました。産まれた時のこと、病気を知り涙を流したこと、障害を受け入れ育児に奮闘した日々が、まるで昨日のことに思い出されます。今まで周りの方々に本当に恵まれ、たくさんの楽しい経験をさせていただいてきたと感じています。これからも健康第一で、周りの方々との関わりを大切に、豊かな人生を歩んでいってほしいと思います。(柿本愛結さん保護者様)



酒井千尋さん

成人おめでとう。みんなにお祝いしていただいて、うれしかったようです。いつもよりおしゃべりで、かわいくなり喜んでいました。これからもゆう貝ヶ森で楽しく作業をし、たくさんのお話を覚えて、成長してほしいと思います。(酒井千尋さん保護者様)



齋藤拓磨さん

拓磨へ 成人おめでとう 成人を祝う会では、グループごとではありましたが、皆様と一緒に祝うことができて嬉しかったです。ありがとうございます。20年...長いようであっという間なようでいろいろな事がありすぎて、でもゆっくりですが成長してこれました。これからもいろいろな事にチャレンジして出来る事を増やしていけるといいなと思っています。そして、ゆう貝ヶ森に元気に通い楽しく過ごして欲しいと思っています。最後に「生まれてきてくれてありがとう」(齋藤拓磨さん保護者様)

中條馨さん

つい先日、成人を祝う会をしていただきました。親も息子も「成人を迎えた」実感がいまひとつついていない、そんな気持ちです。「まだ通過地点。少しは大人として接していかないと」と思いつつも小さい子供のように話したり、手を掛けてしまいます。やはり、まだまだ可愛い息子なんだと思います。このままだいっばい笑って、好きな事に夢中になって、毎日幸せでいて欲しいと思っています。(中條馨さん保護者様)



柏木悠希さん

2002年9月の快晴の日に1,614gで生まれてから、はや20年...成人おめでとう！何故自分ばかりが病院や家族と離れて寄宿舎に行かなければならないのか。と泣いた事もありました。しかし、辛い治療やリハビリなども持ち前の明るさと根気強さでひとつひとつ乗り越えて頑張ってきました。最近では自分の事だけでなく人の事も考えられる優しくしっかり者に成長し嬉しく思います。ゆう貝ヶ森の皆様をはじめとする今まで関わって下さった皆様のお陰と感謝しております。これからも感謝の気持ちを忘れず人から愛される人になって下さいね。最後になりましたが、過日はコロナ禍にもかかわらず、「成人を祝う会」を開いていただきましてありがとうございました。心より感謝申し上げます。これからもどうぞよろしくお願い致します。(柏木悠希さん保護者様)



ワークつるがや 活動の様子



今年の「ワークまつり」は3年ぶりに保護者も参加♪表彰式、カラオケ大会、ゲームコーナーに飲食コーナー...とっても賑わいました。



新年会は「餅つき」「福笑い」「獅子舞」...お正月らしい時間を皆で楽しく過ごしました。

空調設備交換工事を行いました

(ワークつるがや)

宮城県より『令和4年度障害福祉施設の原油価格・物価高騰等緊急対策投資促進事業補助金(省エネルギー設備等導入支援事業)の申請』があり、事業の目的は、「今般の物価高騰等により、省エネルギー設備等を投資することで、運営費を抑制し、安定的なサービス提供のために必要な設備等の導入に要する経費を補助する」とのことでした。

16年目を迎えた「ワークつるがや」の空調設備は老朽化し、度々不具合が生じていました。「高効率空調機器」導入の為に補助金の申請をし、めでたく補助金の交付を受けることができました。

1月中の工事でしたが、奇跡的にも暖かい日に恵まれ、職人さんたちの手際の良さもあり予定よりも早く工事が終了。利用者さんたちにあまりご不便かけずにすみました。新しい空調設備は、予想以上に効率がよく、隅々まで暖かいです。利用者の皆さんも職員も良い環境の中で作業をしています。



緊急用スロープの完成!

(グループホーム)

らく四番館に緊急用のスロープを設置しました。車椅子を利用してる方もおり、緊急時の避難がしやすくなりました。「万が一」が起こらないに越したことはありませんが、「万が一」のときも安心です。